

掛田自治協議会からのお知らせ

掛田の広場

第41号
2025年3月27日
掛田自治協議会
＜発行責任者＞
会長 森久保操



「コメリ緑の資金」贈呈式

「コメリ緑資金」とは、株式会社コメリがお世話になっている地域社会に利益の約1%を還元する事業として、全国各地で取り組まれている緑化活動や自然環境の保護保全活動を支援し、助成を行っているものです。

桜の名所と知られた茶臼山では沢山の種類の野鳥が見られることから、地域づくり部会メンバーであり、日本野鳥の会会員でもある齋藤全史さんの力をお借りし、「まちなかサロネット」に於いて茶臼山で見られる野鳥の写真を展覧会、また掛田小学校に於いて野鳥を知る授業、町民を対象にした野鳥の勉強会や野鳥観察会を開くなどの活動を行ってきました。

「コメリ緑資金贈呈式」が行われました

掛田の潜在的な資源を活用して、掛田をもっと元気にするにはどうしたらよいか。これはみんなで知恵を出し合っていくべき喫緊の課題です。

そんな中、新しい企画に思いを巡らせていましたら、我々のメンバーの中に日本野鳥の会の会員がいることが判明。その齋藤全史さんによると茶臼山には福島市の小鳥の森に匹敵するたくさんの野鳥が集まるとのこと。

野鳥がもっと集まるようにするには、野鳥の餌となる実のなる木を植えること、巣箱を設置すること、枯れた樹木を伐採することなど、野鳥の森にするまで、いろいろとやるべきことがありそうです。

茶臼山野鳥の森プロジェクト
「茶臼山野鳥の会」発足

茶臼山野鳥の森プロジェクト

茶臼山を野鳥の森にしようを合言葉にさつそく有志が集まって「茶臼山野鳥の会」が結成され、掛田のシンボル茶臼山に新しい魅力がひとつ付け加わりました。まだ始まったばかりの活動ですが、いつか双眼鏡を片手に茶臼山を訪れる人が増えてくれることを夢見ています。

茶臼山野鳥の森プロジェクト
会長 丹治睦雄

ハイキングをしながら野鳥の観察が楽しめるのでできるバードウォッチングスポット作りを目指し活動を行っていきます。

総務企画部会 佐藤邦宏



みんなが笑顔



オリジナルの素敵なリースができました

～ イベントのお知らせ ～

- 茶臼山山開き
4月6日(日) 午前8時30分～
場所：茶臼山駐車場
- 茶臼山さくらまつり
4月6日(日) 午前10時30分～
場所：霊山中央交流館
- ラジオ体操
5月11日(日)～6月29日(日) 毎週日曜日
場所：霊山中央交流館 玄関前 午前6時25分～
- カンナの花の育て方教室
5月14日(水) 午前10時00分～
場所：霊山中央交流館
- チンチン電車まつり
6月1日(日) 午前10時00分～
場所：福島交通チンチン電車内
- 子ども食堂 (りょうぜんマルシェ実行委員会 子ども食堂・おいでよ)
4月26日(土)、5月31日(土)、6月28日(土)
午前11時30分～ 無くなるまで
場所：霊山中央交流館
- 子ども食堂 (JA女性部「よりそい食堂りょうぜん」)
4月12日(土)、5月10日(土)、6月14日(土)
午前11時30分～ 50食限定
場所：みらいホールかけだ
- 春の全国交通安全運動
期間：4月6日(日)～4月15日(火) (10日間)
スローガン
「どんなときも、わすれちゃ駄目だよ みぎひだり」

お正月
リース作り

毎年、年末にミニ門松作りを企画しております。12月14日(土)、講師に湯川恵子さんをお招きしてお正月用のリース作りをおこないました。今年も多数の親子さんやお友達に参加していただきました。

リースとなる土台は稲わらを編んだ物、その他の色とりどりの可愛い飾り物も講師の手作りで、松やナンテンも用意してくださっていました。

参加者はそれぞれの好みでバランスを考えながらみなさんオリジナルのとても素敵なリースが出来ました。

参加されたみなさんにも大変喜んでいただきました。開めは素敵な出来たリースを持って写真を一枚ハイポーズ！

社会教育部会 川名とし子

交流の場にも利用
広がることも食堂

JAふくしま未来女性部員が運営することも食堂・みんなの食堂「よりそい食堂りょうぜん」は毎月第二土曜日の昼の時間に食堂形式で開催しています。3月8日は「ひなまつり」の行事食メニューで、ちらし寿司やすまし汁、手作りコロッケ、りんご煮などを提供。会場では親子連れ、ご夫婦、お友達同士で来場した方々が食事を楽しまれました。

食後はゆっくりおしゃべりも楽しんでいた様子です。親子で訪れた渡辺さんは「ちらし寿司がおいしかったです。来月も子供と一緒に来たいです」とのこと。よりそい食堂代表の阿部貞子さんは「私達も毎月皆さんに会えるのを楽しみに活動しています」



います」と話します。

JAのよりそい食堂は子どもや地域の方々、居場所づくりを目的に食堂形式で開催。組合員や地域の方々から寄付いただいた農産物などを使用し、季節の料理、郷土料理を取り入れた食事を提供しています。

【子ども食堂開催予定】

50食限定

令和7年4月12日(土) 午前11時30分～

☆場所 みらいホールかけだ

☆ご飯代 大人 300円/こども(中学生以下) 無料

コラム 恐ろしい山林火災

大船渡の山林火災は大変な焼失面積になりました。

鎮火後自宅に戻ると何もかも焼失したばかりとの記事を目にしました。昔から地震・カミナリ・火事・おやじ?と言われておりますが、火事は全てを失う恐ろしい現象です。

霊山地区でも「徳が森」で3月の乾燥した時期に山林火災で3日間消火に時間がかかり、住宅火災と異なり山林は斜面で水が確保出来ず延焼拡大となっていました。

この時期の火災の多くはたき火、たばこのポイ捨てなど人間に起因する事で発生しています。

火災は身近な問題と再認識したいと思います。

掛田自治協議会会長 森久保操



編集後記

3月に入り茶臼山から聞こえるエンジンの音。

伊達市の事業として今年は茶臼山の枯れた松や倒木、竹の伐採。登山道から視界を遮るような木も切り見通しの良い山になっていきます。

かつては春になればお弁当やお酒を持って登った誰しもが親しんだ山。登ってみれば老木ばかりでなく、若い桜の木が各所に植えてあることに気付きます。

昔の姿を取り戻すことは難しいかもしれませんが、みんなの思いを込めて掛田のシンボルとして桜だけだけでなくカタクリや野鳥等の自然が楽しめる豊かな里山になることを夢見しています。

お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp

腹部付近は、両手を組み、肘を真っ直ぐに伸ばし、傷病者の胸骨が約5cmほど沈み込むように圧迫します。1分間に100回・120回押すのは、なかなかの重労働です。まわりの人がいるなら、より多くの人に交代するなどの協力をお願いすることが大切です。



普通救命講習会



普通救命講習会

訓練は忘れてしまったことがありますが、知識は忘れてしまったことがありません。そして一度経験したことはわくなくなくなります。誰かが目の前で倒れた。倒れていき

いる人がいた。そんなときは勇気を、出して行動しましょう。一人ひとりの勇気が助かる命があります。

今回の講習会には、皆さんもぜひ参加体験してみてください。

環境防災部会
引地秀樹

令和7年1月、伊達市市民活動支援センターは、伊達市初の市民活動のイベント「窓あつめたな活動」見る・知る・つなげる」を開催しました。

開催の目的は、自分達の楽しみ+αの取組みをしている皆さんの活動を「見える化」して、より多くの市民の方を知っていただくこと、また活動している皆さん同士が互いを知り、つながる機会を設けることです。

・展示＆ブース出展（1月16日～23日）
NPO法人、地域自治組織、掛田自治協議会（含む）、その他市民活動団体など、計46団体から展示が出品されました。日替りのブースにも5団体（掛田自治協議会地域づくり部会含む）が参加し、累計100名弱の皆さんに親覧いただきました。福祉事業所、販売会も開催され、4団体が出店、賑わいを見せました。

交流イベント（1月23日）
市民活動に関わる34名の皆さんが参加し、ひと言自己紹介や活動をPRした後は自由歓談で交流をはかりました。

様々な人や情報が活発に行き来し、互いに出会いと学びを得る。今後とも、市民活動支援センターは、皆さんの活動のプラットフォームとなって支援に努めて参ります。

伊達市市民活動支援センター 加藤麻子



初歩の太極拳

2月21日(金)靈山中央交流館にて第9回はつらつ教室」を実施いたしました。

原出身の太極拳3
段の菅野吉様をお
迎えし、「初歩の太
極拳」を行いました。
た。



教室太極拳



はつらつ教室太極拳

先進地視察研修

3月16日(旧)宮城県川崎町の『イーレ!』は
せくら王国」を視察研修に訪れました。
この施設は旧支倉小学校をリノベーション
し、観光施設として生まれ変わったもの
です。



閉じていたカフエを、川崎町でイール・はせくら王国の経営を引き継いだこと。現在のは代表の経営するカフエ「HASEKURA カフォ亭」スタツが東北で見つけた逸品を販売する「マーケット」は「これ」、体育

認知症カフェ開催

2月14日(金)健康福祉部会主
で認知症カフェを開きまし

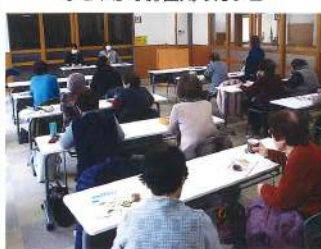
参加者27名、講師は霊山・月館地域包括支援センターより2名の方にお出でいただきました。講師の方にはゆっくりお話していただき、とても分かりやすかったです。

伊達市の65歳以上の高齢者の比率は高く霊山町は、令和6年8月の時点で46.8%であること。又、2040年には高齢者の3人にひとりが認知症になると予想され、予防策として次の4点が挙げられました。

- 1 適度な運動
 - 2、魚、肉、緑黄色野菜など偏らないバランスのとれた食事
 - 3、社会参加、交流を楽しむ。
 - 4、睡眠
- また、脳に刺激を与え、脳を鍛えることも予防につながることから



なごやかな雰囲気のカフェ



分かりやすかった講師のお話し

野鳥の勉強会 &
茶白山野鳥観察会

1月19日(日)に靈山中央交流館において野鳥の勉強会を開催しました。15名の参加者に私の自宅庭にやって来る鳥たちの写真や映像、クイズ形式交えながら茶臼山にやって来る鳥たちを紹介しました。たくさん種類の鳥たちが来ていることは伝わったかと思います。



身近にいる野鳥の多さにビックリ
 が始まってから

時期にもかわか
 らず約20名の参
 加者がありました。集合時間前
 はベニマシロ、
 ホオジロに出会
 えたのも幸しま
 した、観祭会
 が始まってから

2月23日(日)の茶臼山野鳥観察会は寒い

茶臼山では見つけられたのはヒヨドリくらいでした。鳴声は聞こえても実際の探鳥は出来ませんでした。私が、私が撮影した鳥の写真を見ながら撮影した場所を紹介しました。その後、小国川で観察を行いました。こちらでは、シラサギ、アオサギ、エナガ、セキレイを、シラサギを観察することが出来ましたが、カワセミも探したいとは思いましたが、見つけられず残念でした。また野鳥観察会(探鳥会)をしたという声がありましたので、計画して行いたいと思います。

地域づくり部会 齋藤全史



目と耳を研ぎ澄ませた観察会



目と耳を研ぎ澄ませた観察会

靈山中央交流館自衛消防訓練

3月18日(火)午後2時から霊山中央交流

この訓練は、火災や地震など災害発生時に人的、物的被害を最小限に止めるために自衛消防隊で消防車が到着するまでの間、通報、初期消火の訓練を定期（年2回）に実施しています。

今回は「1階調理室でガス調理器から火災が発生」初期消火で対応出来ず、燃

首をくわす体は運動から宿々に、体を動かさなければ、体がふらふらしたたり、ぎこちありませんでしたが、みなさん頑張つて行つておりました。

太極拳は、ゆつたりとした優美な動きが特徴ですが、全身をバランスよく用いることで、血液の流れがよくなり、内臓や大脳を活性化し、脳液にアルファ波が発生しリラックス効果を得ることで健康に良いというこゝでした。

無理をしないで自分の体力にあわせて身体に聞きながら実施するのが良いようです。

興味のある方は是非新しいことに挑戦してみてください。

建康福祉部会 千葉一則

館のワイナリー「Fata Morgana」校庭
を利用したキャンパス場の4つの会社を取り
まわめ代表を務めて、川崎町からの補助金
等は無く経営している旨のお話を受け経緯
を学ぶことができた。

施設内の農産物直売所では地元でとれた
野菜を直販するため安く買うことができ
2階の体験型のワークショップでは、多く
のお子様連れの家族が訪れていました。

「いいですね」

くら王国」での視察研修を終えた後は、定義如来西方寺に寄り参拝。昼食を摂ったのち、宮城県岩沼市の今年の干支「蛇」を奉る金蛇水神社をお参りし帰路につきました。

総務企画部会
佐藤邦宏



- 本や新聞を読む。日記や家計簿をつける。
- 献立を考える。調理する。
- 買い物物の順番を考える。
- パソコン、園芸、囲碁、将棋など趣味を楽しむ。

以上の点が予防策として挙げられました。

講義の内容は、まだまだあり講義終了後にはお饅頭とお茶をいただきながら講師への質問も出て、なかなか雰囲気のカフェとなりました。

え広がったとの想定で実施されました。

なごやかな雰囲気のカフェ

健康福祉部会
八島良子

分かりやすかった講師のお話し

119番へ通報し、霊山総合支所と連携して交流館を利用していた「スポーツ市民課」さらにも、「日向前元気づくり会」の方々にも参加いただき避難場所の駐車場へ誘導をしました。

終了後、伊達消防組合東分署から講評をいただき、結果は当初の目的通り実施できました。

併せて消火訓練で消化器の使い方の実技講習も行いました

環境防災部会 小関義明